

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

ヒューメインなサービスインダストリーの創出

3. 研究開発課題名

無意識下に健康を増進できる高付加価値空間の創造

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

加藤 昌志(名古屋大学 大学院医学系研究科 教授)

5. 評価結果

機能性音刺激を用いて健康を増進できる未来空間を目指す本研究開発は、挑戦的な研究であり実現されればインパクトが大きな課題であると評価され採択された。

探索研究期間の進捗として、平衡・運動機能と血流を改善できる音刺激を実験的に確認するなど顕著な成果を上げており、今後の研究開発の進展についても大きな期待が持たれる。

しかしながら本評価時点では、科学技術の観点からの知見が十分ではなく、まだ検討課題が残されていることから、探索研究で終了という評価となった。

以上